



投稿日時: 2013年6月17日 投稿者: kurukurupress

[← 前へ](#) [次へ →](#)

きて みて アクション! エコフェスタ ~未来につなげるエコのきずな~

6月8日・9日の2日間、市役所広場とホールで第17回環境フェスティバルが開かれましたのでその報告をします。

今回も30を超える環境関係の団体が参加し、日ごろの活動の報告と環境保全の在り方などを中心に訪れた多くの市民との間での熱心な交流のシーンがありました。

このフェスティバルを通じて、東久留米らしい環境への取り組みの気運や輪が、さらに広がっていくのではとの期待をいただきました。

市民レポーター 球歩



市内小中学校生徒の「環境ポスタ-」の展示、入選作品の表彰式や、東久留米の自然のDVD上映会や意見交換、子供たち人気の「地産地消で食を楽しもう! サンドイッチ教室」などなど、楽しく工夫をこらしたイベントも多く、参加しながら、環境についての理解が身につけるシカケを感じました。



落合川での「トムソーヤの川下り」は今では、チビッコの楽しみの定番です。

東久留米総合高校生徒のボランティア参加も伝統の一つとなっています。

楽しさ伝わりますか?



こちらでは「空飛ぶ鳥の折り紙」コーナーでは、久留米西高校の皆さんが子供相手に奮闘中! 会場の受付でも活躍していました。

写真は、関係者のご了解を頂いて掲載しています。

カテゴリー: [市内情報](#) 作成者: [kurukurupress](#) [パーマリンク](#)